

12/22 若者へエールを込めて

全国各地で青少年教育や道徳倫理について講演を行う白川好光さん（埼玉県三郷市在住）が、自身の著書「人生の教科書」を市内各小・中・義務教育学校や高等学校、特別支援学校などに寄贈するため市を訪れました。

白川さんは、若者に対し、「何が大切でどう生きるべきなのか。」保護者や学校には、「家庭教育が一番大切だ。」ということ伝え、現実の厳しさに立ち向かう勇氣と希望を与えられたらと思います話してくれました。

寄贈された書籍は、各学校および市立図書館で活用させていただきます。



右から白川さん、今泉教育長

2/13 茨城県と笠間市の連携 図上型防災訓練

笠間市は茨城県と合同で図上型防災訓練を行いました。図上型防災訓練は、大規模災害時の迅速な初動体制の確立と適切な災害対策本部の運営を図るための訓練です。

訓練は、一定のシナリオはあるものの刻々と状況が変化する中で、臨機応変に所管の作業をこなす課題をクリアしていききました。災害は想定外の事案が起きることも多々あることから、まったくシナリオにない事案を投入し、情報がない中でどこまで対応できるかなどいろいろなパターンを試しました。



訓練の様子（笠間市側）

2/17 岩間中学校出身の小松崎駿君 選抜高校野球大会出場へ

3月23日から甲子園球場で行われる選抜高校野球大会に石岡第一高等学校（21世紀枠）が出場します。野球部には笠間市出身の部員が5名所属していて、関東大会にも出場するなど力をつけてきています。

昨秋の県大会では、岩間中学校出身の小松崎駿君（投手／右右）が一年生で二番手の投手ながら、2回戦を先発、3回戦をリリーフで登板するなどの活躍を見せました。小松崎君は、「甲子園では、まず一勝。出場校は格上なので、挑戦者として挑んでいきたい。」と思いを話してくれました。



小松崎 駿くん

1/25 笠間陶芸大学校の教授と教え子がW受賞

実力日本一の作家を選ぶ公募展と言われる、第25回日本陶芸展の審査会が開催され、各賞が決定しました。

今回、最高位の大賞・桂宮賜杯には五味謙二さん（特任教授）、文部科学大臣賞にはアイザワリエさん（卒業生）がそれぞれ受賞され、教員と教え子のW受賞となりました。

日本陶芸展は全国4か所で開催され、笠間市では4月下旬から茨城県陶芸美術館で開催予定です。



左から、五味さん、アイザワさん

まちの話題

1/14 開館1周年の感謝を込めて

地域交流センターいわま「あたご」の開館1周年記念イベント、「ATAGOーフェス」が開催されました。

子どもたちによる太鼓やダンスの披露などが行われ、多くの方が楽しめました。

館長の石田さんは「この1年で地域とのつながりが少しずつ生まれてきた。これから地域に親しまれる場として多くの市民に利用してもらえれば。」と話されました。



土師淡島太鼓教室のメンバーによる太鼓披露

1/22 アートと洋菓子が結びあう Gallery Cafe オープン

笠間工芸の丘に新しい空間が生まれました。

英国風のアンティーク家具で整えられたこの空間は、陶器などのアート作品とパティシエの作りだした洋菓子が共演するステージになります。

コーヒーはハンドドリップで入れるトアルコトラジャ。

洋菓子は6か月から1年の間隔で、新しい味を提案していくようです。



室内の様子

1/22 経済産業大臣表彰を授与

笠間市統計協会副会長の菅井 亘さんすがい わたる（大橋地区）が、統計調査員としての功績が認められ、経済産業大臣から表彰を受けました。

1998年から2017年までの間、経済産業省所管の統計調査に23回も携わっていて、「大いに励みになる。これからできるだけ統計調査員として従事していきたい。」とコメントされました。



菅井さん

2/18 美しい美土里づくり に貢献

泉・南部巴川流域守る会が、多面的機能支払交付金部門で県知事賞を受賞しました。

平成25年度から活動をスタートし、草刈り・植栽等の環境整備や、水質や生物の調査活動等を行っていきます。市長は「農村環境のための積極的・効果的な活動をありがとうございます。」と皆さんに対し感謝の言葉を述べました。



左から、友部靖雄さん、山口市長、岡野博之さん、柳原正之さん

1/25 子育てしやすいまちを目指して

トモアで「多様な働き方笠間スタイル 事業者向け情報交換会」が行われ、市内の事業者11社が参加しました。

昨年、試験的に子連れ出勤を行ったヨガ講師の谷中 碧さんやなか みどりは、「子連れ出勤をすることで、周りとのコミュニケーションが増えました。子どもを産んでも、子連れで楽しく働ける、ということを今後も伝えていきたいです。」と想いを話してくれました。

働きながら子育てするには、職場や家庭の理解やサポートが必要不可欠です。

市では、子育てしやすいまち・みんなが住みよいまちを目指して、多様な働き方を応援していきます。



体験談を語る谷中碧さん

2/11-15
友部中学校生徒が発車ベルを担当し
大役を果たす

東日本旅客鉄道（JR東日本）が運行する、クルーズトレイン
TRAIN SUITE 四季島が友部駅に入線したことを歓迎し、市をあ
げてお見送りを行いました。
友部駅を発車する際に鳴らす「発車ベル」の担当として、友部中学校の
生徒が抜擢され大役を果たしました。また、友部中学校グラウンドから、
たくさんの生徒が四季島とお客様に手を振って見送りました。



左から岡本さん、片亀くん
(2月11日担当)



左から仲田くん、塚田さん
(2月15日担当)

12/12
厚生労働大臣表彰

笠間市遺族連合会女性部長の秋山
節さん（押辺）が、厚生労働省内講
堂にて、長年にわたり援護事業に尽
力された功績が認められ、厚生労働
大臣より表彰されました。



秋山さん

2/12
自治功労者表彰を
授与

平成30年度茨城県市長会自治功
労者表彰式が茨城県市町村会館で
行われ、笠間市史研究員の小室
昭さんと南秀利さんが、これま
での多大なる功績が評価され表彰
を授与されました。

小室さんは、市史編さん専門委
員長として「新笠間市の歴史」の
編さんに携わるなど、本市の歴史
の調査研究や普及活動を行って
います。また、南さんは、市史研究
員などの公職を務める傍ら、永き
にわたり歴史講座や文学散歩の講
師として活躍されています。



南さん（中央左）、小室さん（中央右）

2/13
氷上のアスリート、
スピードスケート
女子が国体入賞

第74回国体冬季大会「イランカ
ラプテくしろさっぽろ国体」にス
ピードスケート競技で出場した、
友部二中出身の齋弥生さん（水戸
農業高校）と岩間二小出身の大関
あこさん（茨城中学校）が結果報
告に市を訪れました。

2人は個人種目のほか、団体競
技で2000mリレーにも出場
し、見事8位入賞を果たしました。
学校の部活動では2人とも陸上部
に所属し、日ごろから身体作りに
励んでいるそうで、今後の活躍が
期待されます。



左から、久野篤さん（茨城県スケート連盟理事長）、
大関さん、齋さん、今泉教育長

まちの話題

2/5

いな吉の竹はり画を寄贈

真岡市を中心に竹はり画作りをしている竹真会の会長の菅谷清康さんから、「笠間のいな吉」の竹はり画が、市に寄贈されました。寄贈は、笠間から竹はり画を学びに来ている会員をきっかけに、笠間図書館で展示会が催されたことに對し感謝されたものです。



右から菅谷さん、山口市長

2/10

ぎゅぎゅつと250人 長〜いそばいなり寿司巻き

笠間稲荷神社大鳥居から境内で行われた「初午いなり寿司まつり」で、世界記録が更新されました。記録は、昨年を2m以上も上回る76・7m。使用した材料は、油揚げ1,000枚、きゅうり600本、玉子焼き400本、お蕎麦32kg。参加した方は、「とても楽しかった。来年もきたい。」と話されていました。



世界記録へ挑戦する参加者

スポーツファイル

第56回 県下中学校交歓笠間市駅伝大会

1月20日(日) 笠間芸術の森公園

◎入賞校

- 【女子の部】 準優勝 笠間市立友部中学校A
【男子の部】 優勝 笠間市立友部第二中学校A
準優勝 笠間市立友部中学校A

◎区間賞

【女子の部】

- 第1区 後藤 凜那
(笠間市立友部中学校)

【男子の部】

- 第4区 加藤 大雅
(笠間市立友部中学校)
第6区 河野 優大
(笠間市立友部第二中学校)
第7区 藤田 正勝
(笠間市立友部第二中学校)



1位でゴールテープを切る藤田くん
(友部二中・区間賞)

第43回 関東地区空手道選手権大会

11月23日(月) 川越運動公園総合体育館

◎個人戦

【中学1年女子 組手の部】

- 第3位 佐々木 瑠美
(笠間市空手道スポーツ少年団)



表彰状を手にする佐々木さん